

のこさい 議会だより

No.183

6月定例会

平成30年7月31日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。



南上の原自主防災会 防災フェスタ

5月27日(日)遊びながら防災の認識を深め、東海・南海・東南海地震に備え、安全・安心な街づくりをするという目的として実施されました。



- 2 議会報告会を開催しました
- 3 西部公民館の名称を「西部地域センター」へ
- 6 そろそろ聞きたい!!一般質問
- 9 視察の成果を市政に生かします

6会場で
77名が参加

議会報告会を開催しました!!

～“市民が主役で、活発な議論をする、見える議会”を目指して～



地区自治会を対象として、6会場で議会報告会を開催し、3月定例会の審議報告の後、議会や市政に関する質問や意見交換が行われました。

岡崎公会堂

各会場の参加者から多くの質問やご意見がありましたので、その一部を掲載します。



古見公会堂



入出集落センター

意見交換での質疑・ご意見

問 人口減少の時代を迎え多くの公共施設の維持管理をどうするか。

答 将来予測人口4万8千人に対し施設床面積の20%を縮減目標として進めている。

問 コーちゃんバスについて、18時～19時の運行など活用方法の検討をしてはどうか。

答 市も色々模索しており今年度まずは白須賀地区(1区、2区、5区、6区)でデマンドタクシーの試行を行っている。

問 これから先の歳入の復活見込みを、議会はどの程度捉え、どう考えているのか。

答 地方交付税の減額やふるさと納税も伸び悩んでいるなか、先の見通しがついていないと感じている。財政調整基金も減っており、スクラップアンドビルドをしっかりとチェックしていきたい。

問 湖西市の待機児童の現状が知りたい。

答 4月現在で5人、入所待ち児童は約100人。新居幼稚園に「緊急一時預かり保育」を設けてサポートしている。また、岡崎幼稚園舎を改修し平成33年度から「認定こども園」として運用する予定である。

アンケート記載のご意見

- 意見交換で色々の意見があり、良かったと思います。
- 参加者が少なく残念。PRが少ない。
- もっと参加者が多くなる工夫を。
- 議員の方々と市の運営、課題について話し合いができた点は良い。
- もっと参加者がほしかった。女性の参加者がいないのが寂しい。年齢層が狭い。
- 初めての報告会だったが色々な報告、意見を聞けて良かった。もっと報告会の機会を増やしてほしい。

質疑応答全般とアンケートの集計結果の詳細は、市議会ウェブサイトで公開します。

参加者の状況

開催日	会場	来場者数(人)
5月21日(日)	古見公会堂	25
	岡崎公会堂	10
	柏原公民館	7
5月22日(日)	表鷺津多目的ホール	11
	入出集落センター	14
	源太山公民館	10
合計		77

※各会場とも開催時間は19:00～20:30

西部公民館の名称を 「西部地域センター」へ 市立公民館条例の一部を改正する条例など 20議案を可決

◆議案一覧◆

議案番号	内容
65~69	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
70	湖西市税条例の一部を改正する条例制定に係る専決処分の承認を求めるとについて
71	湖西市都市計画税条例の一部を改正する条例制定に係る専決処分の承認を求めるとについて
72	湖西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定に係る専決処分の承認を求めるとについて
73	湖西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例制定に係る専決処分の承認を求めるとについて
74	湖西市税条例等の一部を改正する条例制定について
75	湖西市都市計画税条例の一部を改正する条例制定について
76	湖西市立公民館条例の一部を改正する条例制定について
77	湖西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
78	湖西市企業立地促進条例の一部を改正する条例制定について
79	静岡県市町総合事務組合規約の変更について
80	市道の路線の認定について
81	平成30年度湖西市一般会計補正予算(第1号)
82	平成30年度湖西市公共下水道事業会計補正予算(第1号)
83	平成30年度湖西市水道事業会計補正予算(第1号)
84	議員派遣について

審議結果については、全議案を原案可決(人事案件の「同意」、専決処分の「承認」を含む)した。また、賛否が分かれた議案についてはP5を参照。

◆定例会の概要

〔6月5日〕6月定例会が招集され、開議に先立ち、平成29年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書や土地開発公社の経営状況など計4件について報告を受けた。開議後、会期を6月19日までの15日間と決め、静岡地方税滞納整理機構議会議員の選挙を行い、市長提出19議案のうち人事案件5議案を同意、専決処分4議案を承認し、その他の議案

について説明を受けた。また、議会運営委員会から提出された議員派遣1議案を可決した。

〔6月13日〕5人の議員が一般質問を行った。

〔6月14日〕5人の議員が一般質問を行った。

〔6月19日〕議案に対する質疑を行い、条例の一部改正・補正予算など10議案を原案のとおり可決し、6月定例会を終了した。

人事案件

(議案第65号～69号)

◆人権擁護委員

任期満了となる森重なおみ氏、山本栄代氏、山本敏弘氏、吉山恵子氏の後任として伊藤達男氏(大知波)、若見眞弓氏(梅田)、筒井園子氏(鷺津)、中野早百合氏(新居町新居)を推薦することに同意した。

また、原田幸男氏(境宿)を引き続き選任することに同意した。

議案第74号

湖西市税条例等の一部を改正する条例を制定

「湖西市税条例等の一部を改正する条例」を全員賛成により可決した。

この条例は、平成30年3月31日「地方税法等の一部を改正する法律」公布に伴い、湖西市税条例の一部を改正するもので、主な改正内容は、「個人市民税の非課税限度額の引き上げ」、「中小企業が行った一定の要件に該当する設備投資に対して、固定資産税を3年間ゼロにする特例の新設」、「たばこ税の税率の変更」などであった。

◆本会議での質疑◆

問

固定資産税の特例要件で
ある適合すべき「生産性向
上特別措置法の規定に基づ
き湖西市が作成した計画」
とは。

答

先端設備などの導入促進の
目標、導入する先端設備の種
類、対象地域、業種・事業な
どの導入促進の内容、計画期
間、導入促進に際し配慮すべ
き事項などを示すものであり、
現在、経済産業省と協議して
いる。

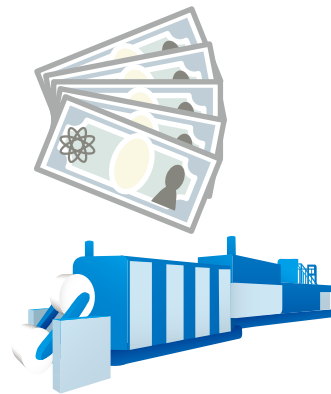
問

条例改正による、税収へ
の影響は。

答

個人市民税は、1000名程
度が対象で減収額35万円程
度と考える。
固定資産税は、現時点では、
不明であるが、積極的な設備
投資を見合わせていた中小
企業に対して、設備投資を後
押しする効果があることから、

最初の3年間の税額をゼロ
にしても、4年目以降の税収
増につながることを期待する。
市たばこ税への影響は、そ
れほど大きなものにはなら
ない。



議案第76号

湖西市立公民館条例の
一部を改正する条例を
制定

「湖西市立公民館条例の一部を
改正する条例」を賛成多数により
可決した。

この条例は、公共施設の利用拡
大を目的とし、施設名称の変更と
市の統一的な算定基準に基づく使
用料の見直しをしようとするもの
であった。

問

条例の一部改正という方
法とした理由は何か。

答

使用料の見直しが改正の
大きな趣旨であり、貸館業務、
一部の行政サービスの提供
など、西部公民館が従来行っ
てきた業務は継続され、機能
的にも変わるものではない
ことから、旧条例からの改正
点など「つながり」も残せる
一部改正としたものである。



西部公民館

議案第77号

湖西市放課後児童健全
育成事業の設備及び運
営に関する基準を定め
る条例の一部を改正す
る条例を制定

「湖西市放課後児童健全育成事
業の設備及び運営に関する基準を
定める条例の一部を改正する条例」
を賛成多数により可決した。

この条例は、放課後児童支援員
の資格要件の拡大であり、これま
で高校を卒業していない者は支援
員の資格要件に該当しなかったが、
5年以上放課後児童健全育成事業
に従事し、市長が適当と認めたも
のについて、資格要件の対象とす
るものであった。

問

「5年以上放課後児童健
全育成事業に従事した者で
あって、市長が適当と認め
たもの」を加える理由は。

答

平成29年の地方分権改革に関する地方からの提案として、放課後児童クラブの勤務経験は豊富だが、高校を卒業していない者があることから、資格要件の拡大の要望が出されたのを受け、厚生労働省令「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の改正が行われた。本市においても該当者がいることから、省令改正と同様に加えようとするものである。



賛否が分かれた議案一覧表



議案番号・議案名	結果	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	渡辺貢	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	豊田一仁	馬場衛	牧野考二	中村博行	神谷里枝	二橋益良	
議案第76号 湖西市立公民館条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第77号 湖西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(二橋益良)は採決に加わらない。



そこが聞きたい!!

一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今月定例会では、10人の議員が一般質問を行いました。

湖西市公式サイト

ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市HP

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)

重度障害者(児)医療費助成の見直しに至った経緯は

▶▶▶ 全庁的な予算見直しの中で県基準に合わせるよう見直した

● 障害者福祉施策について

問 重度障害者(児)医療費助成の見直しに至った経緯と予算の積算根拠は。

答 この制度は、これまで県の補助基準に市単独で上乗せして助成してきたが、今回、全庁的な予算見直しの中で、他市とのサービス水準の均衡、適正な所得制限や受益者負担の観点から、市単独の助成部分の一部を県基準に合わせるよう見直した。

予算の積算根拠は、入院時食事助成の廃止、自己負担金500円の徴収、所得制限の適用、65歳以上課税者の適用除外など今年度当初予算は昨年度と比べ約2,090万円減額としている。

● 行財政改革推進について

問 補助金の見直しを検討するとの事だが、見直す方針・基準・周知・導入時期は。

答 行財政改革アクションプランの「補助金等の見直しガイドライン」に従い、毎年見直しを行っている。

しかし、担当部署の内部評価であることから、第三者の目で精査を行い、ゼロベースからの見直しや終期の設定について検討を行うため、平成30年度は湖西市行財政改革審議会に諮問し、客観的な観点からご意見・ご提案をいただき、できるものから順に見直し、結果を予算編成に反映させていきたい。



神谷 里枝



楠 浩幸

まちづくりを担う人材育成が行われたか

▶▶▶ 市民活動センターが中心となって、NPO法人や市民活動団体の支援や育成に取り組んでいる

● 市民協働のまちづくりについて

問 新・湖西市総合計画「まちづくりはひとづくり」の成果と現状の課題は。

答 市民活動センターが中心となって、NPO法人や市民活動団体の支援や育成に取り組んでおり、積極的に市民活動を行っている。

また、多くの市民が情報交換や意見交換をするための市民懇談会や市長と語る会の開催、パブリックコメントの採用、各種協議会、委員会の委員などの募集に際して市民公募枠を設けるなど、市民が主体的にまちづくりに参加できる環境づくりを

行っている。一方、市民意識調査では、まちづくりへの市民参画に満足していると答える市民の割合が伸び悩んでおり、市民の協働に対する意識醸成を含め、引き続き、仕組みづくりに積極的に取り組む。

問 今後の地域づくり、人材育成のプラットフォーム(拠点)づくりをどのように考えているか。

答 市民活動センターや、市内各地の集会所を中心に、さまざまな市民活動がおこなわれており、先導して活躍していただけるような「まちづくりの担い手」育成には、このような市民活動に自発的・積極的に参画して頂くことが重要だと考えている。



▲新・湖西市総合計画



荻野 利明

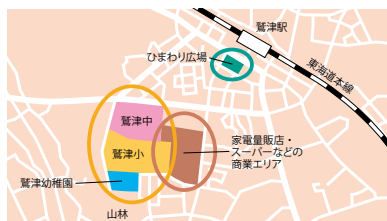
3地点の候補地を選定した理由は

▶▶▶ 複合施設が建設可能な市有地で、公共交通の利便性が良いためである

● 新・市民会館等複合施設建設について

問 3地点の候補地を選定した理由や経過は。

答 湖西市が所有する土地・施設又は公共施設の近隣へ、複合施設が建設可能と思われる8箇所を選定し、(旧)市民会館の敷地以上の面積確保が望ましいと考え、次に、公共交通の利便性が良く湖西市の各地区から集まりやすい、鷺津地区を選定し、最終的には、集客力のある施設とするため民間商業施設の併設や民間資金の活用の可能性などから、3箇所に絞り込んだものである。



▲新・市民会館建設候補地

● 生活保護基準引き下げに伴う市民への影響について

問 生活保護基準引き下げに伴う市民への影響についての対応は。

答 生活保護基準を準用している制度のうち、国民健康保険税の減免及び一部負担金の減免、下水道事業受益者負担金の減免については現在適用者がいない。就学援助については、担当部署において生活保護基準引き下げの影響が出ないよう検討する。

複合を考えた施設を選んだ理由は

▶▶▶ 今後、耐用年数や大規模改修の時期が到来するためである

● 新・市民会館の早期の開館をめざして

問 複合を考えた施設として、市役所、図書館、勤労者体育センター、防災センターなどを対象とした理由は何か。

答 これらの施設は、建設から30年以上が経過し老朽化が進んでいる。今後、耐用年数や大規模改修の時期が到来するため、公共施設再配置計画の進捗を図り、必要な機能を残しつつ、効果的に施設の再配置を実施したいと考える。

問 市民会議でどのような事項を検討し、合意を得た事項についてどのように位置づけするのか。

答 「市民会議」は、(新)市民会館の必要性や造る場合の時期・場所・機能を中立的・客観的に議論していただき、市民と行政の合意を図るものである。合意を得た事項については、今後事業を進める上で尊重し、また、関係者のご意見を伺いながら最終的な判断をする。



吉田 建二



豊田 一仁

人事異動に関する市の基本的な方針は

▶▶▶ 業務の円滑な遂行と継続性の確保、若手職員の一定期間内の異動などである

● 人事異動の基本的考え方について

問 人事異動に関する市の基本的な方針はあるか。ある場合、運用はされているか。

答 本市における人事異動は、業務の円滑な遂行と継続性の確保、若手職員の一定期間内の異動などを基本方針に、職責にふさわしく、年齢、性別などにとられない人材の登用、全ての職員が意欲を持って働くことのできる配置を考え、職員個人の専門性も見据えた人事異動を行っている。

運用については、方針に基づき人事配置を行っているが、課や業務の特殊性や

重点施策担当課への人員配置などから、必ずしも方針に沿えない部分もある。

問 3年以上の同一業務の関与が望ましいと考えているが、市の見解を求める。

答 在籍年数は、業務の性質や職員個人としての適性、職責などにより、大きく左右され、在籍年数の枠を全ての職員や職務に当てはめることは、行政組織の運営上、必ずしも効率的、合理的ではない場合もあるため、1、2年での異動、あるいは業務によってはスペシャリストの育成や登用のため長期の在籍期間も必要であると考えている。





竹内 祐子

今後の健全な財政運営についての考えは

▶▶▶「歳入に見合った歳出構造」へ転換していかなければならない

●自治基本条例の制定について

問 今後の健全な財政運営についての考えは。

答 「歳入に見合った歳出構造」へ転換していかなければならない。人口減少による税収減、少子高齢化による社会保障の増が避けられないことから、国や県からの特定財源に頼るだけでなく、「稼ぐ力」の強化や「職住近接」による安定財源としての住民税や固定資産税などの確保が必要。そのために、例として浜名湖西岸土地区画整理事業で新たな工業団地を創設

し、歳入増につなげるなど、中長期的に歳入歳出一体となった改革をすすめたい。

問 自治基本条例の制定について伺う。

答 住民に直接関係する施策の推進には、市民、議会、行政が役割と責務を分担し、相互に連携する「協働によるまちづくり」が重要となる。同様の趣旨となる「まちづくり条例」制定の検討は行ってきたが、市総合計画の「湖西市市民協働指針」によりこうした考え方は補完できているものと考えているため現在新たに制定する考えはない。



女性の視点を活かした防災ガイドブックを新たに湖西市版として作成する意向は

▶▶▶女性視点で注意点をまとめ、経費をかけない形で公表できるものを作成したい

●女性の視点を活かした命を守る防災対策の推進について

問 女性の視点を活かした防災ガイドブックを新たに湖西市版として作成する意向は。

答 冊子という形ですぐに作成はできないが、市内で女性向けに防災を含め子育てや収納など幅広く啓発活動をされている方々と現在協議しており、女性ならではの視点で注意点をまとめ、極力経費をかけない形で公表できるものを作成したい。

●就学援助費(新入学用品費)の支給時期の見直しについて

問 来年度の新入生に今年度中に就学援助費の「新入学用品費」を支給する検討はしているか。

答 新入学に際して保護者の経済負担の軽減が図られるよう、他市の状況も参考にしながら、平成30年度中に入学前支給ができるよう、現在、前向きに検討している。



佐原 佳美



土屋 和幸

会員と非会員を差別しなければ自治会運営が難しくなると予想されるが、市の考えは

▶▶▶交付金の算出基礎を自治会加入世帯数に変更したが市が自治会活動の対象者を制限するものではない

●自治会の負担軽減について

問 補助金が加入世帯割に変更となり、会員と非会員とを差別しなければ自治会運営が難しくなると想定されるが、市の考えは。

答 自治会運営費交付金を平成30年度から算出基礎となる世帯数を住民基本台帳世帯数から自治会加入世帯数に3年間の激変緩和を設け変更した。変更は、従来の世帯数に外国人世帯が含まれていなかったことや、近隣市町の状況、また、組織活動の活性化を促進するためという趣旨を踏まえたものであり、市が自治会活動の対象者を制限するものではない。なお、自治会の自立性を高めるため、自治会への加入促進活動などに対する自治会地域活動補助金や役員に女性を登用した場合の交付金加算制度を新たに設けている。市からの依頼事項の軽減や、経済的支援は継続して行う必要があり、自助・共助の意識の醸成を図っていく必要もあると考えている。

たことや、近隣市町の状況、また、組織活動の活性化を促進するためという趣旨を踏まえたものであり、市が自治会活動の対象者を制限するものではない。なお、自治会の自立性を高めるため、自治会への加入促進活動などに対する自治会地域活動補助金や役員に女性を登用した場合の交付金加算制度を新たに設けている。市からの依頼事項の軽減や、経済的支援は継続して行う必要があり、自助・共助の意識の醸成を図っていく必要もあると考えている。





高柳 達弥

予測される農業用水の維持管理などの費用負担 困難状況への対策は

▶▶▶ 既存施設の長寿命化、担い手の確保・育成などを県と連携して進めている

●湖西市の農業用水(湖西用水)について

問 農業者の高齢化や離農者などにより農業用水の維持管理などの費用負担が今後困難になると予測されるが、対策や支援は。

答 既存施設の長寿命化を図るため、県営事業により農業用ため池や排水機場などの整備や、多面的機能支払交付金制度を活用し、取組を行う各組織に対して支援を行っている。一方、担い手の確保・育成をするため、県と連携して各種補助事業制度の推進を図るなどしている。

●無電柱化の推進について

問 新居関所周辺における無電柱化の今後の取り組みは。

答 新居関所付近から浜名橋までの国道301号について、県に対し無電柱化事業の実施を要望しており、県はこの区間の測量・設計・用地物件調査業務を平成29年度までに実施、今後歩道整備の進捗にあわせて無電柱化も視野に入れ、次期無電柱化推進計画の策定や事業化に向けた電線事業者との調整などにも取り組む予定であると聞いている。



市内小中学校普通教室の空調設備・トイレ洋式化導入に要する整備費用は

▶▶▶ 空調設備費に約4億8千万円強、トイレ洋式化に約7億7千万円見込まれる

●学校施設のトイレの洋式化と空調設備の導入について

問 市内小中学校普通教室の空調設備・トイレ洋式化導入に要する整備費用は。

答 概算費用を求めるには専門調査が必要のため、他市事例などを参考に算出した場合、空調設備の整備費は、一括リース方式で機器代と設置費で約4億8,000万円強見込まれる。これに加え、電源設備の改良費など相当な費用が必要になると思われる。トイレの洋式化は、1校舎あたり3,500万円、市内全小・中学校施設で約7億7,000万円が見込まれる。

問 快適な教育環境を整備してシティプロモーションにはどうか。

答 学校教育だけでなく、子育て支援の充実やスポーツ振興などの社会教育の充実など、子供たちがいきいきと育てるような環境であることなどを売りにしていきたい。産業・観光も含めてバランスよく湖西市で過ごせるということを訴えていきたい。



福永 桂子



【シティプロモーションとは】 地域再生、観光振興、住民協働など様々な概念が含まれる。地域住民の愛着度の形成、地域の売り込みや自治体名の知名度の向上。

視察の成果を 市政に生かします

より良い湖西市を目指して、先進的な取り組みを行っている他自治体へ視察を行いましたので、報告いたします。

建設環境委員会 5月17・18日

●視察先：新潟県長岡市・見附市 ●目的：立地適正化計画・コンパクトシティについて

長岡市 「コンパクトに、絆でつなぐ、まちとまち、長岡」として、都市計画マスタープラン(平成22年)に定めた集約型のまちづくりを具現化するため立地適正化計画を平成29年度に策定された。

計画の構想は、居住や医療・社会福祉・商業などの都市機能を計画的に誘導し、コンパクトなまちづくりと公共交通の再編によってネットワーク型コンパクトシティの実現を目指しており、都市機能誘導や居住誘導の考え方や取り組みが大変参考になった。

見附市 スマートウェルネスシティ構想により、歩いて暮らせる健幸都市を目指している。超高齢化・人口減少社会に対抗できるよう「歩いて楽しめる市街地」と「持続可能な周辺地域」を整備するため、まちをゾーニングし都市構造をコンパクトにし、公共交通や生活サービスに関わる施設の利便性を高め、市民が健康になる立地適正化計画策定が国土交通大臣よりコンパクトシティ大賞を受賞している。このようなまちづくりを、本市の参考に出来ればと感じた。



▲新潟県見附市にて

市議会からのお知らせ

9月定例会の予定

議会だよりを スマホでも!

「マチイロ」を使えば、「こさい議会だより」をスマートフォンで読むことができます。



利用方法 (※別途通信料が掛かります。)

- ① 右のQRコードからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



日	月	火	水	木	金	土
8/26	27	28	29	30	31	9/1
2	3 10:00~ 本会議第1日	4	5	6	7	8
9	10 10:00~ 本会議第2日 (一般質問)	11 10:00~ 本会議第3日 (一般質問)	12 10:00~ 本会議第4日 (一般質問)	13	14	15
16	17	18 10:00~ 本会議第5日	19	20 9:30~ 決算特別 委員会	21 9:30~ 決算特別 委員会	22
23	24	25 9:30~ 決算特別 委員会	26 10:00~ 総務経済 委員会	27 10:00~ 福祉教育 委員会	28 10:00~ 建設環境 委員会	29
30	10/1	2	3 10:00~ 本会議第6日	4	5	6

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

政務活動費の 報告について

平成29年度の湖西市議会政務活動費に関する書類を、つぎのとおり閲覧することができます。

閲覧日時 午前8時 30 分から午後5時 15 分まで (土日、祝日、年末年始を除く)

場 所 湖西市議会事務局 (市役所3階)

対 象 収支報告書などの写しや主要な調査研究活動の内容を記載した書類など

※議員ごとの収支報告の概要は、市ウェブサイトへ掲載しています。

………議会傍聴に来ませんか?………

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局 (TEL.053-576-4791) へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこられない方も市議会の様子をご覧ください。

▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送 (生中継・録画) を市のウェブサイトからご覧になれます。

注目



編集後記

「子どもたちがいじめや虐待を受けた、凶悪な犯罪や事故に巻き込まれた」、そんな痛ましいニュースが飛び交い、心が折れます。子どもたちが快適に勉強し、生活が送れる教育環境の整ったまち、そして誰もが安心して暮らせる安全なまち、そんな湖西市の明日を目指して頑張りたいと思います。

先日の議会報告会のアンケートで、「議会だよりを毎回読む」は55%でした。もっと多くの方々に目を通していただきたく、これからも構想を練ってまいりますので、ご意見等をお寄せ下されば幸いです。

暑さ厳しき折、元気に夏をお過ごしください。

(福永 桂子)

編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎ 二橋 益良 ○ 竹内 祐子
- 福永 桂子 菅沼 淳
- 土屋 和幸 高柳 達弥
- 加藤 弘己

次回は

→10月31日発行予定です

